愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	衛生学		
担当者(Instructors)	三好 弥生	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

健康に生き、健やかに老いることは、世の中の最大の課題となっている。衛生学（公衆衛生学を含む）の講義では、感染症予防をはじめ、保健統計や健康づくりの取り組み、母子保健、高齢者の医療や介護など幅広い分野の課題について学ぶ。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	講義形式

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	概論－衛生学・公衆衛生学の概念、歴史、領域	衛生学・公衆衛生学の歴史（健康観の変遷）、衛生学の概念、疾病の自然史、現代の衛生問題	□
第2回	人類の歴史と病 疫学の概念と疾病予防の３段階	衛生（公衆衛生）学の歴史、疫学の概念 疾病予防の３段階や健康管理の概要	□
第3回	感染症予防Ⅰ 感染症の疫学	感染症の成立３条件：感染源、感染経路、感受性宿主 主要感染症の疫学（結核、インフルエンザ、梅毒）	□
第4回	感染症予防Ⅱ 感染症対策の歴史	感染症対策の歴史と人権問題 動画「ハンセン病の歴史」を視聴	□
第5回	感染症予防Ⅲ 感染症予防対策	感染症法の概要：感染症の類型、予防接種の種類と内容	□
第6回	保健統計Ⅰ 人口動態	わが国の人口や人口構造、出生、死亡、世帯、及びこれらの推移	□
第7回	保健統計Ⅱ 死亡と死因	年齢別死因とその推移、生活習慣と健康の関連	□
第8回	前半のまとめと確認テスト	前半の学びの振り返りと確認テスト	□
第9回	公衆衛生と健康の概念	健康の捉え方のの変遷と疾病予防	□
第10回	健康づくりの取り組み	健康日本21、各種健診、国民健康・栄養調査	□
第11回	母子保健と生命倫理	母子保健法、母子保健の統計 生殖医療と生命倫理	□
第12回	母体保護と児童虐待	母体保護法、望まない妊娠と児童虐待	□
第13回	健康寿命の延伸と介護予防	加齢に伴う心身機能の変化 サルコペニア、フレイルの概念とその予防	□
第14回	高齢者の医療保健福祉	高齢者医療確、介護制度、過疎地域の生活課題	□
第15回	全体まとめと確認テスト	全体の振り返りと確認テスト	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

自分で授業前に配布資料やインターネットで授業テーマと内容を予習し（2時間程度）、授業後には、学びを整理する（2時間程度）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

課題・レポートは翌週に解説とともに解答例を提示し、全体で共有する。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019人間健康DP1	衛生学・公衆衛生学の見地から衛生学的諸問題に関する知識と理論を理解できる。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019人間健康DP2	衛生学・公衆衛生学的諸問題の解決能力を身につけることができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

確認テスト（70%）・課題レポートの提出（30%）

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	健康管理士一般指導員テキスト４　「生活を守る栄養学」	
2		
3		
4		
5		